

2018年度 横須賀市薬剤師会事業報告

一般社団法人横須賀市薬剤師会
会長 高橋 達也

事業年度 2018年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

I. 会員の現況

期首 303名 (期間増減 増 25名 減 24名 会費未納により会員資格喪失 2名) 期末 302名

II. 総会の開催

第4回定時総会 2018年6月25日「2017年度 事業報告、決算について」

III. 理事会の開催

11回

2018年4月10日、5月8日、6月5日、7月10日、8月14日、9月11日、10月9日、11月13日、12月11日、2019年2月12日、3月12日

IV. 事業の概要

次の事項について、薬剤師の知識及び意識の向上、会員間の信頼と親睦、市民の健康の増進に貢献し、社会福祉の増進に目を向けるよう活動した。

1. 純良な医薬品、医療器具、健康補助食品等の供給につとめ、あわせて医薬品の適正使用のために必要な情報伝達を行った。
2. 医薬分業の体制を充実し、調剤業務を通じて地域住民の健康増進に寄与する事業を行った。
3. 横須賀市救急医療センターに毎日薬剤師を派遣し、調剤業務にあたった。
4. 会員の薬剤師を地域コミュニティセンター等に派遣し、講演会を開催した。
5. 『薬と健康の週間』を開催し、地域住民向けの講演会と薬の相談会を行った。(11月25日)
6. FM放送「ブルー湘南」に出演し医薬品の適正使用や薬害防止、医薬分業等について、聴取者に啓蒙した。
7. 薬事衛生センターに設置した事務局で会務に係わる業務を行った。
8. 在宅医療、介護医療に対する対応を充実させた。
9. 在宅支援薬局ネットワークにより、地域包括ケアシステムの充実を図った。
10. 学術講演会を開催し会員の学術向上に努めた。
11. 勤務薬剤師委員会の活動により、会員間のネットワーク及び学術の向上に努めた。
12. 本会以外の学術団体開催の講演会等の案内をした。
13. 病院薬剤師と連携し学術研修会を開催した。
14. FAX同報送信サービスなどにより、会員への情報伝達を行った。
15. 薬学生実務実習を受け入れし、研修等をした。
16. 学校薬剤師として、定期検査や講演会、保健委員会での助言等の活動をした。
17. 神奈川県薬剤師会と連携をした。
18. リスクマネジメント活動で調剤事故、薬害発生の防止等の事業をした。
19. 外部組織や行政機関、会員相互等の親睦を深めた。
20. 地域の病院にて処方箋 Fax 送信業務を行っている三浦半島保険薬局会の活動に協力した。

21. 光化学公害発生に際し、会員を通じて地域住民に対する広報を行った。1回
22. 会誌『薬研』第70号を発行した。
23. 医師会、歯科医師会、社会福祉協議会等の団体及び関係行政機関と諸問題について打ち合わせを行った。
24. 横須賀市の関連委員会等に委員を派遣した。
25. 健康サポート薬局の研修等の活動をした。
26. 《ネイビーバグプロジェクト》で、患者様の残薬を回収・有効利用することで医療費節減に繋げる活動を実施し、その普及に努めた。
27. 薬事衛生センター映像、音響設備を改修した。
28. 横須賀市「ジェネリック医薬品推奨薬局制度」に協力した。

V. 会員の表彰

神奈川県学校保健功労者表彰	川島 弘久
神奈川県教育委員会表彰(永年勤続職員表彰)	橘川 博
横須賀市学校保健特別功労者表彰	泉 紀久恵